

いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」
に基づく統計量推計結果
(平成29年7月～9月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

平成30年3月

岩手県 商工労働観光部 観光課

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	5
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	6
①総数	6
②地域別入込客数	6
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	8
(4) 観光入込客数（実人数）	9
(5) 観光消費額	11
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）	11
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）	13

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（平成29年1月から12月）資料において、数値が変わる場合があります。

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

平成 29 年 7 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成 18 年法律第 117 号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成 19 年 6 月 29 日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成 22 年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

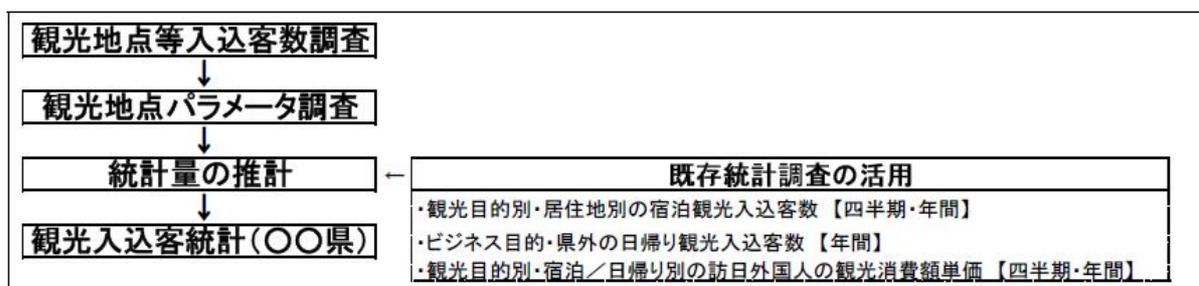


図 1 観光入込客統計の調査体系

(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

(7) その他

①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。

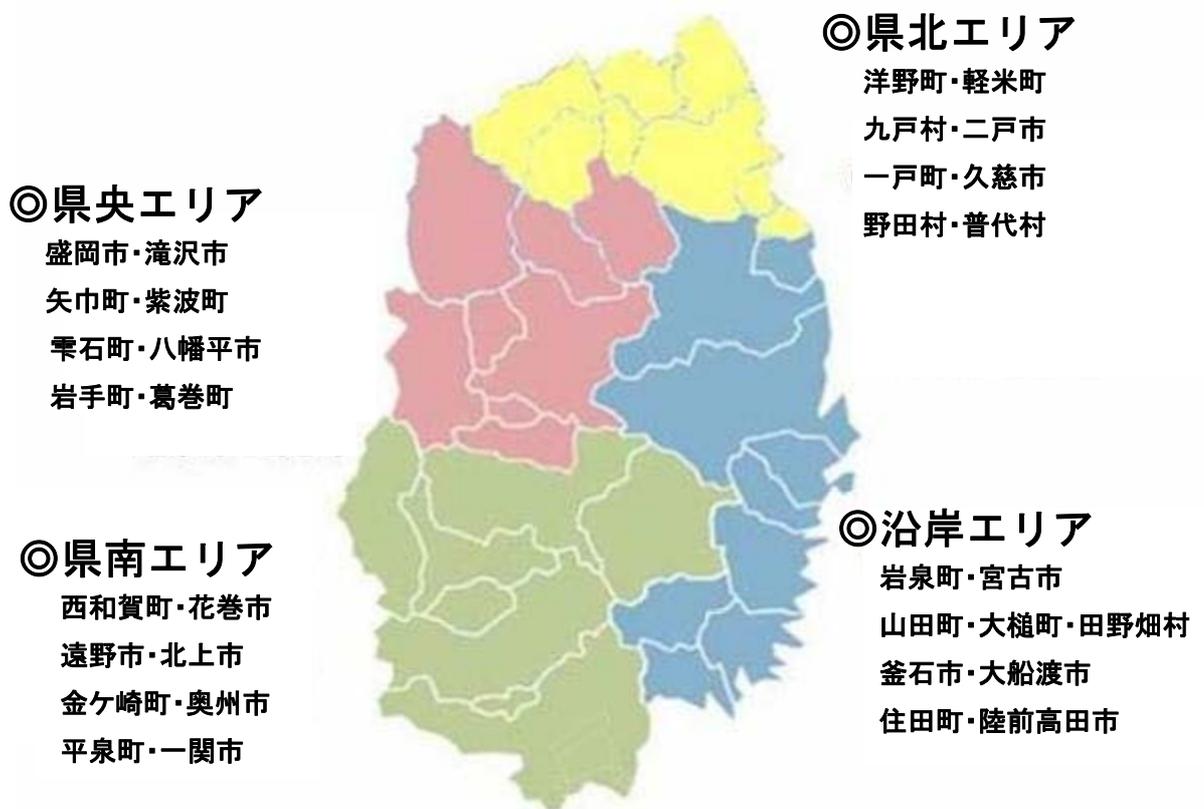


図2 調査エリア

2. 調査結果

(1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり、観光地点総数が 276、行祭事・イベントが 129 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計							行祭事・イベント	
	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光	その他	内、当該四半期分		
405	276	36	64	73	52	26	25	129	61

(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成29年8月、9月

[調査地点] 岩手県内の観光地点10ヶ所で実施（表2）

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 883件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	調査実施時期				
	市町村名	地域名	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数（本人含む）
小岩井農場	雫石町	県央地域	8/19	83	460
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	8/27	80	349
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	8/26	89	256
平泉(中尊寺)	平泉町	県南地域	8/20	91	333
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	9/2	85	297
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	9/3	89	433
道の駅くじ「土風館」	久慈市	県北地域	9/2, 9/3	78	330
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域	8/26, 8/27	126	365
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	8/26, 8/27	72	282
碁石海岸レストハウス	大船渡市	沿岸地域	9/2・3 9/16・17	90	294
合計				883	3,399

(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

平成 29 年 7 月～9 月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で 9,657,467 人回となり、前年比では 100.9%とやや増加しているが、東日本大震災津波発災前後の平成 22 年比では 91.7%と減少している。

② 地域別入込客数

岩手県内の 4 つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表 3 に示すとおりである。

入込客数では県央エリアが 3,724,239 人回と最も多く、県北エリアが 986,531 人回と最も少ない。前年比では、県央エリアが 103.5%、県北エリアが 101.9%とやや増加しているものの、県南エリアは 99.3%、沿岸エリアは 98.0%と前年より減少している。

表 3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	7 月	8 月	9 月	平成 29 年 7-9 期合計	平成 28 年比	平成 28 年 7-9 期合計	平成 22 年比	平成 22 年 7-9 期合計
県央エリア	674,612	2,300,370	749,257	3,724,239	103.5%	3,599,590	106.8%	3,485,788
県南エリア	764,476	1,711,107	1,027,848	3,503,431	99.3%	3,527,569	95.8%	3,655,844
沿岸エリア	365,019	683,688	394,559	1,443,266	98.0%	1,472,178	61.9%	2,332,593
県北エリア	242,415	364,672	379,444	986,531	101.9%	967,672	93.7%	986,531
総計	2,046,522	5,059,837	2,551,108	9,657,467	100.9%	9,567,009	91.7%	10,527,444

③ 月別入込客数

岩手県全体での月別入込客数（延べ人数）は表 4 に示すとおりである。

8 月が 5,059,837 人回と最も多い。前年比では、7 月が 93.0%、8 月は 100.9%、9 月は 108.5%となっている。平成 22 年比では、すべての月で 100%を下回っている。

表 4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	平成 29 年	平成 28 年比	平成 28 年	平成 22 年比	平成 22 年
7 月	2,046,522	93.0%	2,200,709	82.6%	2,477,763
8 月	5,059,837	100.9%	5,014,327	93.3%	5,421,121
9 月	2,551,108	108.5%	2,351,973	97.1%	2,628,560

④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは盛岡市の2,180,424人回で、次いで花巻市の746,773人回、一関市の725,606人回となった。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	7月	8月	9月	7-9期合計	平成28年比	平成28年7-9期合計	平成22年比	平成22年7-9期合計
県央エリア	盛岡市	263,941	1,687,769	228,714	2,180,424	105.2%	2,073,130	105.6%	2,063,990
	八幡平市	109,508	164,072	138,019	411,599	100.3%	410,465	133.1%	309,234
	滝沢市	33,259	77,910	78,142	189,311	110.0%	172,038	188.6%	100,371
	雫石町	136,944	212,837	154,520	504,301	96.5%	522,339	93.3%	540,321
	葛巻町	44,360	52,839	54,552	151,751	107.3%	141,459	106.9%	142,013
	岩手町	23,549	31,554	23,142	78,245	100.0%	78,276	118.1%	66,263
	紫波町	39,215	61,543	61,134	161,892	103.7%	156,115	91.2%	177,477
	矢巾町	23,836	11,846	11,034	46,716	102.1%	45,768	54.2%	86,119
	小計	674,612	2,300,370	749,257	3,724,239	103.5%	3,599,590	106.8%	3,485,788
県南エリア	花巻市	140,123	303,617	303,033	746,773	94.9%	787,161	98.3%	759,860
	北上市	29,522	443,510	32,619	505,651	95.1%	531,735	150.6%	335,700
	遠野市	127,737	210,420	174,557	512,714	99.7%	514,257	74.6%	687,357
	一関市	195,654	319,881	210,071	725,606	102.1%	710,526	85.0%	853,592
	奥州市	85,837	166,061	82,963	334,861	104.0%	321,996	78.7%	425,555
	西和賀町	36,615	46,755	37,941	121,311	96.3%	126,031	99.1%	122,462
	金ヶ崎町	25,760	27,690	26,951	80,401	90.0%	89,365	89.2%	90,143
	平泉町	123,228	193,173	159,713	476,114	106.6%	446,498	124.9%	381,175
	小計	764,476	1,711,107	1,027,848	3,503,431	99.3%	3,527,569	95.8%	3,655,844
沿岸エリア	宮古市	119,000	199,593	122,255	440,848	94.6%	465,831	111.9%	393,895
	大船渡市	55,390	126,979	47,756	230,125	102.7%	224,162	53.0%	433,978
	陸前高田市	38,625	99,259	51,278	189,162	91.5%	206,769	36.5%	517,923
	釜石市	19,602	44,438	19,672	83,712	89.0%	94,082	27.8%	301,231
	住田町	9,701	10,182	8,687	28,570	108.5%	26,334	75.4%	37,867
	大槌町	9,272	11,739	26,360	47,371	94.6%	50,076	49.3%	96,145
	山田町	20,088	31,630	35,287	87,005	109.1%	79,749	92.4%	94,166
	岩泉町	45,741	81,668	46,164	173,573	136.2%	127,475	87.4%	198,658
	田野畑村	47,600	78,200	37,100	162,900	82.4%	197,700	63.0%	258,730
小計	365,019	683,688	394,559	1,443,266	98.0%	1,472,178	61.9%	2,332,593	
県北エリア	久慈市	55,506	105,470	151,466	312,442	136.2%	229,462	113.1%	276,270
	二戸市	24,299	35,300	64,757	124,356	75.8%	164,158	69.4%	179,294
	普代村	4,007	5,059	6,803	15,869	77.6%	20,446	134.8%	11,772
	軽米町	7,983	15,407	36,403	59,793	86.6%	69,062	75.2%	79,516
	野田村	25,060	27,741	24,034	76,835	96.0%	80,006	81.8%	93,891
	九戸村	3,237	4,564	3,372	11,173	108.6%	10,290	53.7%	20,795
	洋野町	88,585	85,534	65,580	239,699	95.1%	252,056	101.0%	237,250
	一戸町	33,738	85,597	27,029	146,364	102.9%	142,192	94.8%	154,431
	小計	242,415	364,672	379,444	986,531	101.9%	967,672	93.7%	1,053,219
総計	2,046,522	5,059,837	2,551,108	9,657,467	100.9%	9,567,009	91.7%	10,527,444	

⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「行事・イベント」が 3,040,197 人回と最も多く、県央エリアで最も多い入込割合を占めている。次いで「自然」の 1,454,347 人回であり、県南エリアで最も多い入込割合を占めている。

また、沿岸エリアでは「その他」の入込割合が多く、県北エリアでは「行祭事・イベント」の入込割合が多くなっている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント	合計
県央エリア	393,147	312,464	627,500	417,575	96,123	282,299	1,595,131	3,724,239
県南エリア	558,785	598,832	587,244	148,155	514,075	126,724	969,616	3,503,431
沿岸エリア	364,695	57,195	76,744	53,461	172,370	545,213	173,588	1,443,266
県北エリア	137,720	54,781	135,321	34,575	167,469	154,803	301,862	986,531
総計	1,454,347	1,023,272	1,426,809	653,766	950,037	1,109,039	3,040,197	9,657,467

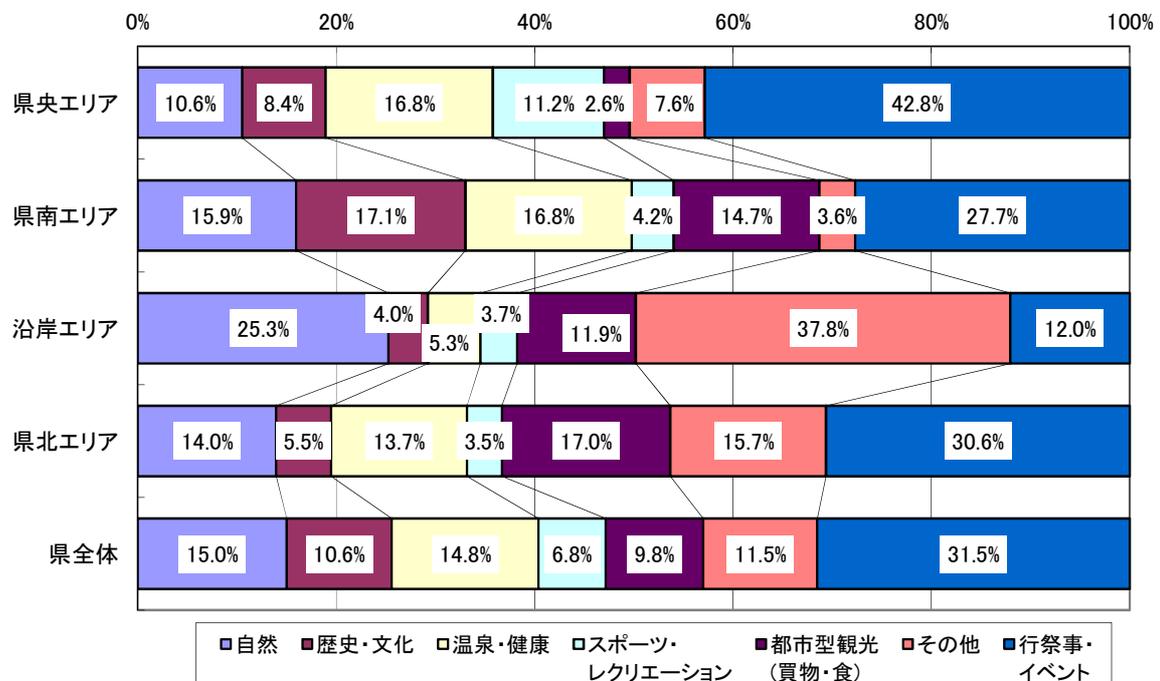


図 3 地域別・分野別入込割合 (延べ人数から算出)

(4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 7、8 に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。

総数は 3,687 千人・回で対前年比 116.2%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比 116.3%、ビジネス目的は 115.8%と増加している。

一方、宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比 118.8%、日帰りは 114.1%と増加している。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年比 114.0%、県内が 119.4%となっている。

表 7 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			7-9 期 合計	
	宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内		
観光目的 入込客数	平成 29 年 7-9 期合計	801	545	256	1,818	751	1,067	2,619
	平成 28 年比	104.6%	104.8%	104.1%	122.4%	113.3%	129.8%	116.3%
	平成 28 年 7-9 期合計	766	520	246	1,485	663	822	2,251
	平成 22 年比	97.7%	99.8%	93.4%	73.4%	76.9%	71.0%	79.4%
	平成 22 年 7-9 期合計	820	546	274	2,478	976	1,502	3,298
ビジネス目的 入込客数	平成 29 年 7-9 期合計	888	666	222	180	180	-	1,068
	平成 28 年比	135.4%	146.7%	109.9%	67.7%	74.4%	-	115.8%
	平成 28 年 7-9 期合計	656	454	202	266	242	24	922
	平成 22 年比	177.6%	183.0%	163.2%	1058.8%	2000.0%	-	206.6%
	平成 22 年 7-9 期合計	500	364	136	17	9	8	517
合計	平成 29 年 7-9 期合計	1,689	1,211	478	1,998	931	1,067	3,687
	平成 28 年比	118.8%	124.3%	106.7%	114.1%	102.9%	126.1%	116.2%
	平成 28 年 7-9 期合計	1,422	974	448	1,751	905	846	3,173
	平成 22 年比	128.0%	133.1%	116.6%	80.1%	94.5%	70.7%	96.6%
	平成 22 年 7-9 期合計	1,320	910	410	2,495	985	1,510	3,815

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		県外			県内			7-9 期合計
		県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	
観光目的の入込客数	平成 29 年 7-9 期合計	1,296	545	751	1,323	256	1,067	2,619
	平成 28 年比	109.6%	104.8%	113.3%	123.9%	104.1%	129.8%	116.3%
	平成 28 年 7-9 期合計	1,183	520	663	1,068	246	822	2,251
	平成 22 年比	85.2%	99.8%	76.9%	74.5%	93.4%	71.0%	79.4%
	平成 22 年 7-9 期合計	1,522	546	976	1,776	274	1,502	3,298
ビジネス目的の入込客数	平成 29 年 7-9 期合計	846	666	180	222	222	-	1,068
	平成 28 年比	121.6%	146.7%	74.4%	98.2%	109.9%	-	115.8%
	平成 28 年 7-9 期合計	696	454	242	226	202	24	922
	平成 22 年比	226.8%	183.0%	2000.0%	154.2%	163.2%	-	206.6%
	平成 22 年 7-9 期合計	373	364	9	144	136	8	517
合計	平成 29 年 7-9 期合計	2,142	1,211	931	1,545	478	1,067	3,687
	平成 28 年比	114.0%	124.3%	102.9%	119.4%	106.7%	126.1%	116.2%
	平成 28 年 7-9 期合計	1,879	974	905	1,294	448	846	3,173
	平成 22 年比	113.0%	133.1%	94.5%	80.5%	116.6%	70.7%	96.6%
	平成 22 年 7-9 期合計	1,895	910	985	1,920	410	1,510	3,815

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

また、本県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。合計は対前年比 131.6%と増加している。

表9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			7-9 期合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
平成 29 年 7-9 期合計	25	18	7	-	-	-	25
平成 28 年比	131.6%	138.5%	116.7%	-	-	-	131.6%
平成 28 年 7-9 期合計	19	13	6	-	-	-	19
平成 22 年比	166.7%	150.0%	233.3%	-	-	-	166.7%
平成 22 年 7-9 期合計	15	12	3	-	-	-	15

(5) 観光消費額

① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。観光目的の県内の宿泊単価は対前年比 83.2%、日帰り単価は 69.7%と前年を下回っている。一方、県外の宿泊単価は対前年比 105.6%と増加しているが、日帰り単価は 77.1%と減少している。

また、平成 22 年と比較すると、観光目的の宿泊単価では、県外の宿泊単価が震災前の観光消費額単価を上回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	平成 29 年 7-9 期 観光消費額単価	35,566	15,093	5,469	3,456
	平成 28 年比	105.6%	83.2%	77.1%	69.7%
	平成 28 年 7-9 期 観光消費額単価	33,664	18,140	7,096	4,959
	平成 22 年比	111.8%	69.0%	39.9%	89.0%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額単価	31,798	21,877	13,690	3,881
ビジネス目的	平成 29 年 7-9 期 観光消費額単価	31,908	15,548	3,977	4,243
	平成 28 年比	109.2%	96.5%	80.5%	139.4%
	平成 28 年 7-9 期 観光消費額単価	29,222	16,114	4,938	3,043
	平成 22 年比	84.6%	-	17.7%	132.6%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額単価	37,718	-	22,466	3,200

(注) 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。
 観光消費額単価は、パラメータ調査からの推計値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
平成 29 年 7-9 期 観光消費額単価	37,278	51,039	8,552	8,695
平成 28 年比	161.8%	95.3%	96.3%	121.2%
平成 28 年 7-9 期 観光費額単価	23,035	53,555	8,883	7,176
平成 22 年比	84.6%	41.5%	105.5%	107.2%
平成 22 年 7-9 期 観光消費額単価	44,060	122,981	8,109	8,109

(注) パラメータ調査でデータを得られない場合は、国から提供されたデータを掲載しているもの。

② 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額は対前年比 118.3%であった。目的別では、観光・ビジネスともに前年を上回る結果となった。

一方、ビジネス目的観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 7 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	平成 29 年 7-9 期 観光消費額	23,249	19,380	3,869	7,793	4,106	3,687	31,042
	平成 28 年比	110.2%	116.5%	86.5%	88.3%	86.9%	89.9%	103.7%
	平成 28 年 7-9 期 観光消費額	21,103	16,630	4,473	8,823	4,723	4,100	29,926
	平成 22 年比	99.5%	111.6%	64.5%	40.6%	30.7%	63.2%	72.9%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額	23,372	17,373	5,999	19,195	13,365	5,830	42,567
ビジネス目的	平成 29 年 7-9 期 観光消費額	24,718	21,262	3,456	715	715	-	25,433
	平成 28 年比	149.5%	160.2%	106.1%	56.4%	59.9%	-	142.9%
	平成 28 年 7-9 期 観光消費額	16,533	13,276	3,257	1,267	1,194	73	17,800
	平成 22 年比	180.2%	155.0%	-	316.4%	354.0%	-	182.4%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額	13,714	13,714	-	226	202	24	13,940
合計	平成 29 年 7-9 期 観光消費額	47,967	40,642	7,325	8,508	4,821	3,687	56,475
	平成 28 年比	127.4%	135.9%	94.8%	84.3%	81.5%	88.4%	118.3%
	平成 28 年 7-9 期 観光消費額	37,636	29,906	7,730	10,090	5,917	4,173	47,726
	平成 22 年比	129.3%	130.7%	122.1%	43.8%	35.5%	63.0%	99.9%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額	37,086	31,087	5,999	19,421	13,567	5,854	56,507

(注) 観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。

訪日外国人の観光消費額の総額は、対前年比は 166.4%、平成 22 年比は 118.8%と上回る結果となった。

一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 9 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいと考えられる。

表 13 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光	ビジネス	日帰り 総額	観光	ビジネス	
平成 29 年 7-9 期 観光消費額	1,035	675	360	-	-	-	1,035
平成 28 年比	166.4%	224.3%	112.1%	-	-	-	166.4%
平成 28 年 7-9 期 観光消費額	622	301	321	-	-	-	622
平成 22 年比	118.8%	124.8%	109.1%	-	-	-	118.8%
平成 22 年 7-9 期 観光消費額	871	541	330	-	-	-	871